



ホームページ

LINE



10/5(土) 川本小学校運動会



9/21(土) 川本中学校体育祭

今月の主な内容

- こども家庭センターの開設 P 2
- 議会かわもと P 4～8
- 令和5年度決算公表 P 12～13

9月から10月にかけて、町内の小中学校で運動会・体育祭が開催されました。仲間たちと力を合わせて頑張る子どもたちの姿に観客からも大きな声援が沸き上がりました。

川本町こども家庭センターの開設について

～妊娠期から子育て期まで一体的にサポートします～

児童福祉法の改正により、令和6年4月から各自治体に設置が努力義務化された「こども家庭センター」を、役場健康福祉課内に設置しました。

こども家庭センターは、川本町内に住んでいるすべてのこども、妊産婦、その家族の皆さんが安心・安全に生活できるよう、心配ごとや困りごとに関する一体的な相談や支援を行う機関です。

こども家庭センターのイメージ



子育て世代 包括支援センター

妊娠期から子育て期にわたる
総合的相談や支援を実施

統
合



子ども家庭 総合支援拠点

虐待や貧困などを抱えた
こどもや保護者の支援を実施

こども家庭センター

「こども家庭センターではご家庭で子育てをされている方やこれから出産を迎えられる方を対象とした相談を月1回悠呂ふるさと会館で行っています。保護者同士が交流できる場でもあるので相談がない方でも気軽にお越しください。」



どんなことが相談できるの？

妊娠、出産に関すること

親子やきょうだい関係のこと

こどもの健診や予防接種のこと

ひとり親に関すること

こどもの成長や発達のこと

こども自身からの相談

育児など子育てのこと

児童虐待に関すること



「子どもの体重が増えているか気になる」「離乳食の進め方がわからない」など一人で悩まず、どなたでもお気軽にご相談ください。窓口相談の他、電話や訪問での相談も可能です。

【問】 川本町こども家庭センター（健康福祉課内） ☎ 72-0633

治水事業の進捗状況

川本町では、平成30年・令和2年と近年2度の水害があった、瀬尻・久料谷地区と谷地区を中心に国・県・町・住民の皆様と一体となって治水事業に取り組んでいます。

瀬尻・久料谷地区

瀬尻・久料谷地区においては、令和5年11月12日に地元協議会主催による着式を行い、対策工事がスタートしました。

現在、昨年度に引続き、国土交通省による迂回路整備工事が行われています。また、堤防工事の一部が発注され、現在堤防を作るための地盤改良に着手しています。

町では、昨年度に引続き、事業に必要な用地買収・物件補償に取り組んでいます。また、宅地造成後のインフラ整備を見据え生活雑排水管（各家庭の浄化槽で処理した水を流すための管）の設計業務を実施しています。

今後は、堤防整備→国道261号整備→宅地造成の順で工事を実施する予定です。

事業の早期完成を目指し、国・県・住民の皆様と一体となり、今後も事業を推進していきます。



着式の様子



迂回路工事の様子

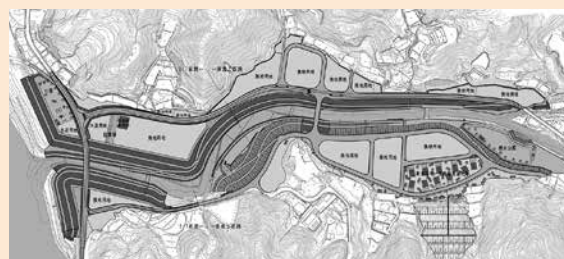
谷地区

谷地区では、令和3年度に作成した「谷地区まちづくり構想図」について、現在の事業計画を基に更新を行いました。

今年度、県施工区間において、迂回路工事を実施しており、今後、造成工事に着手する予定です。国施工区間においては、左岸部の用地買収・物件補償を実施しており、右岸部は事業範囲を確定する幅杭の設置業務を実施しています。町は、国県両施工区間において、用地買収、物件補償を実施しております。

また、令和6年9月の地元説明会において、「先行整備エリア」への移転希望調査の実施を決定し、現在希望届の受付を行っています。

まずは、「先行整備エリア」の早期完了を目指し、国・県・住民の皆様と一体となり、今後も事業を推進していきます。



更新したまちづくり構想図



迂回路工事の様子

川本地区

川本堤防の完成化に向け、町では様々な機会を捉え、要望活動を行っています。

昨年度は要望活動に加え、土木学会が主催する会議（於：東京都）にて「川本町のまちづくりと治水対策」と題して事例発表を行い、まちづくりには堤防整備が必要不可欠であると訴えました。

今年度は、5月に国土交通省の治水課長及び河川計画課長に対し、町長、議長、副議長の3名で要望活動を実施し、財務省の主計官に対しても、益田市と合同で予算確保の要望活動を実施しました。また、11月にも国土交通省に対し要望活動を実施予定です。

今後も県や流域の関係団体の協力を得ながら、完成堤防化へ向け取り組みます。



事例発表の様子



要望活動時の様子



議会

かわもと

No.153

発行 川本町議会
編集 議会広報委員会
TEL (0855) 72-0068



決算特別委員会を3日間開催し、令和5年度の一般会計・特別会計の決算の内容を審議しました。

9月定例会

令和6年第3回定例会が9月6日から12日までの7日間開催されました。野坂町長の行政報告の後、条例案件2件、予算案件3件、決算案件5件、その他案件3件、議会提案の意見書1件が上程され、慎重審議の結果、全て原案どおり可決されました。

一般質問は、6名の議員から当面する町の諸課題について質問があり、活発な議論が展開されました。

また、定例会初日に開催された全員協議会において、現在進捗中の事業についての説明がありました。

- ・川本町立地適正化計画の進捗状況
- ・今後の住環境施策のあり方
- ・町の情報発信の今後の方向性

議案の概要

条例改正

◆監査委員条例の一部改正

例月現金出納検査の実施日の変更

◆国民健康保険条例の一部改正

マイナ保険証移行に伴う改正

その他の議案

◆財産の取得

まげなねっとテレビ放送施設更新

◆辺地に係る総合整備計画の策定

三原地区の辺地対策事業債充当予定事業計画の策定

令和6年度一般会計補正予算（第2号）（補正後予算額 54億4,257万3千円）

女子野球で繋がるプロジェクト 300万円

社会人女子硬式野球クラブ「島根フィルティーズ」の活動費支援（野球クラブ運営主体の一般社団法人かわもと暮らしへの補助）

※町からの補助に加え、島根県からも補助金300万円を受けて実施します。（総事業費 600万円）

〈事業内容〉

- ・プロモーション経費（ホームページ制作、イメージ映像・ロゴ作成）
- ・用具整備（バット・キャッチャー用具、練習ネット等）

財源：ふるさと思いやり基金（ふるさと納税）

地域商業等支援事業 73万円

地域商業の賑わい創出に寄与する事業の補助
県補助を拡大して、町単独の補助制度を創設
街路灯などの共同施設の改修、更新費用の支援（補助率3分の2）

新型コロナワクチン接種費用の増額 959万円

ワクチン単価の改定と国助成額の確定による補正
接種費用総額 1,177万円（当初予算 218万円）
接種助成 12,300円（国：8,300円、町：4,000円）

※医療機関ごとに接種費用は異なります。
自己負担額は概ね3,000円～5,000円程度です。
対象者：65歳以上（一部条件により60歳以上）

決算特別委員会

令和5年度決算について、予算が適正に執行されたのか、目的としていた事業効果が得られたかなどを審査し、全て原案どおり認定しました。

【審査対象】

- 一般会計
- 特別会計
 - ・国民健康保険事業
 - ・後期高齢者医療
 - ・簡易水道事業
 - ・農業集落排水処理事業

なお、審査の過程で議論した主な意見を取りまとめ、今後の事業執行及び来年度以降の予算編成の参考とするよう町執行部に伝えました。

【主なもの】

- ・町債を発行して実施している事業で償還期間の長いものについては、現在よりも少ない人口で償還財源を負担することになり、将来世代の厳しさが増すことが予想される。現在の健全化判断比率だけでなく、将来も見据えて事業実施してほしい。
- ・農業集落排水処理事業は、使用料収入で維持管理経費が賄われ

ていない。簡易水道事業も含め、人口減少や設備更新費用等により、どこかの時点で使用料改定の必要があると思われるが、町民に対して早めの周知と、急激な値上げにならないような対策を講じていただきたい。弓市地内の店舗の上に建設している町営住宅（改良住宅）について、地上権設定の期間が満了するまでに課題解決に向けて対策を講じていただきたい。

一般質問



木村慶五議員

県内高位にある「一人当たり医療費」を問う。
【答弁】 健診等による早期発見、早期受診等により重症化を防止し、高額療養費の軽減を図る。

問 健康寿命を延ばし、生涯現役を目指す取り組みとは。

答 (健康福祉課長) 今年度重点事業として、①特定健診の受診率向上及び生活習慣病予防の推進。②重症化予防対策等、生活習慣の改善を図る。

問 口腔機能の低下による虫歯・歯周病対策について問う。

答 (健康福祉課長) 歯周病検診助成制度を拡充し、新たに20歳から70歳まで5歳刻みで対象者とするとした。

問 「めざせ！健康長寿のまちづくり」「＋1（プラスワン）活動」の取り組みについて問う。

答 (健康福祉課長) 9月を「健康づくりチャレンジ月間」と定め、今より一つでも多くの健康づくりの取り組みを呼びかけている。

問 人生会議・エンディングノートの取り組みについて問う。

答 (健康福祉課長) 本町版の「エンディングノート」を昨年度作成し、普及啓発を図っている。

マイナ保険証が取得できない方のフォローは。
【答弁】 非常に困っている方の視点で検討し、できたら良いと考えている。



高良敏幸議員

問 高齢者や障がい者のマイナ保険証の取得率は。

答 (健康福祉課長) 高齢者や障がい者の申請率は不明だが、全体の申請率から推測して高い割合で取得されていると思う。

問 寝たきりの方や一人で静止できない方が、マイナバーカードを取得できるのか。

答 (町民生活課長) 顔認証という制度があるので、他の物が写り込まない、本人と認識できる写真の写し方が必要である。

問 新聞によると、前述したような方はマイナンバーカードを取得できないとある。顔写真が撮れないければ、マイナ保険証は作れない。だが、そのような方が

マイナ保険証を一番必要とするのではないか。

答

(健康福祉課長) そういう配慮は欠けていたかもしれないので、非常に困っている方の視点で検討し、できたら良いと考えている。

◎その他の質問

●町営住宅の供給状況について問う。

女子硬式野球クラブの創設について問う。

【答弁】 地域創生の契機とするチャレンジングな取り組みとしていく。



石川達也議員

問

若い女性が行き交う町を、このチームを通して実現してほしい。

答

(まちづくり推進課長) 「女子野球で繋がるプロジェクト」として始動していく。

問

女子硬式野球クラブに競技の面から期待することは？

答

(まちづくり推進課長) 地域に根ざしたスポーツ活動に発展していくことを期待している。

問

「まちづくり」という観点から、どのような役割を担ってほしいと考えているのか？

答

(まちづくり推進課長) 「経済循環の促進」「新たな視点の情報発信」等の役割を担っていただきたい。

問

選手の心のケアが必要と考えるが、何か対策は？

答

(まちづくり推進課長) 高校の「まち親制度」を参考にする。

問

スポンサー企業へのトップセールスは？

答

(町長) スポンサーの確保は極めて重要な事項として認識している。ふるさと納税のメニューに「女子野球で繋がるプロジェクト枠」を設けている。積極的にアプローチ活動を進めていく。



本町の林業施策について問う。

【答弁】 今後も適切な森林環境の保全に向けて重要な循環型林業を推進していく。



中平茂明議員

問

ジェイ
Jークレジット制度を十分に理解し活用することは、豊かな森林を生かす上で重要ではないか。

答

(産業振興課長) 国として2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにする「カーボンニュートラル」を目指しており、その施策の一つがJークレジット制度である。適切な森林管理による温室効果ガスの吸収量をクレジットとして国が認証し、認証されたクレジットは売買できる。売却益により森林整備にかかる経費が調達できるメリットがあるが、クレジットの創出には課題が多い。

問

森林組合と長期委託契約を結んで、森林組合系統の認定システムを利用することを検討してはどうか。

答

(産業振興課長) 森林資源の有効活用を図る取り組みの一つであり、県内の自治体の動向を注視しながら導入の可否について研究したい。

税収を含めた(株)三協に対する本町の捉え方は？

【答弁】 税収面、雇用の場の創出、地域の活性化にも好影響をもたらしている。



飯田武則議員

問

過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例に基づき減税措置があった期間を除き、令和4年度以降は納税事業所となつていると思われ、それを含め『三協』の石川社長の思いは、『川本町に進出してきた企業として、50年・100年先まで町民の



本山修二議員

生活に直結する、ワクチン接種と鳥獣対策を問う。

【答弁】 どうしたら課題を解決できるか、この視点をもって深掘りすべきと考える。

皆様に『三協』が来て良かったと思える工場にしたい」という強い思いがある。今後、町として、どう町民に知らせていくかを問う。

【町長】 会社からの固定資産税等と従業員の皆様からの住民税を含めて町への貢献は、町内トップクラスという状況である。雇用の場の創出などをはじめとする事業活動に伴う経済的効果だけでなく、地域の活性化といった面でも好影響をもたらしている。町民の皆様には、様々な機会を通じて、こうした『三協』の思いや取り組みを今後も一体となって発展していただけるよう取り組んでいく。

ワクチン接種について**問**

带状疱疹ワクチンの助成事業を検討することは、高齢者の健康維持・自立支援・医療費削減に効果があると考ええる。ワクチン接種の必要性和方向性について問う。

答

【町長】 国の動きや他の自治体の実情を見ると、この策は町民にとって有効であると現時点で考えている。前向きに、予算化に向け検討する。

鳥獣対策について**問**

地域によっては、鳥獣被害が深刻化している。対策効果を測定する評価体制の構築を求める。

答

【町長】 鳥獣被害の課題については、最も解決シナリオが明示できていない。町民の皆様にお詫びしなければならない。抜本的に解決できない課題に對しては、短期でも中期でも、目標を設定してアプローチしていくことが大事だと思う。町民の皆様が安心して心豊かに暮らせる解決策を見いだせるように、しっかりと取り組んでいく。

請 願

令和6年第2回定例会で継続審査とされていた請願について、総務教民常任委員会が審査された後、本会議で採決が行われ、委員会の審査結果どおり一部採択されました。

◆請願の要旨

訪問介護の基本報酬引き下げ撤回等と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願

◆請願者

島根県自治体労働者総連合

執行委員長 塩治 隆彦

しまね介護福祉ユニオンBONDS

執行委員長 石田 忍

◆審査結果及び採決結果

へ一部採択すべきもの

訪問介護の基本報酬引き上げの再改定については願意妥当と認め、引き下げの撤回及び国庫負担割合の引き上げで財源を確保する部分については趣旨に沿い難い。

なお、一部採択を受け、総務教民常任委員会から提案された意見書を全会一致で採択しました。
(意見書提出先)

衆議院議長・参議院議長・
内閣総理大臣・厚生労働大臣・
財務大臣・内閣官房長官

訪問介護サービス基本報酬の見直しを求める意見書(要旨)

高齢者が住み慣れた家や地域で暮らし続けるためには、在宅ケアを担う訪問介護サービスが重要な役割を担っているが、本年4月から訪問介護サービスの基本報酬が引き下げられた。引き下げ理由として、訪問介護の利益率が高齢者の集合住宅併設型や都市部の大手事業所が利益率の平均値を引き上げていることによるものである。中山間地域への加算措置として特定事業所加算が新設されており、都市部と中山間地域との利益率格差の是正に一定の配慮がされているが、この加算は従来からの特別地域加算との併給が認められておらず、事業所によっては実質的な利益率格差の是正にはつながっていない。サービス対象者が点在している中山間地域においては、移動距離を多く要してお

り、原油価格の高騰等の影響もあって、現在の赤字収支がさらに悪化し、訪問介護サービスの維持・継続が困難となり、ひいては、サービスを受けられない「介護難民」が生じることが懸念される。

については、住み慣れた家や地域で暮らし続けられるために、かつ、全国どこでも同じ介護サービスが受けられるよう、移動距離や時間を勘案した訪問介護サービスの基本報酬の引き上げに係る再改定を早期に行うよう強く求める。

※地方自治法の規定により、地方議会は、町の公益に関する事柄について、国会や関係行政庁に意見書を提出することができず。



島根県市町村議会広報研修会

令和6年8月22日、松江市の島根県市町村振興センターにて開催された島根県市町村議会広報研修会に、木村慶五議員、中平茂明議員が参加し、講師の芳野政明氏から、現在の議会議員に必要とされる事項である「議会の見える化」と「住民との信頼関係」についての研修がありました。住民の負担に応え得るよう、議会広報作成等の資質向上を図ることが必要だと感じました。

今回の講義内容を参考にしながら、今後、議会改革特別委員会等で検討し、住民との信頼関係づくりに議会広報紙を活用していけるよう、紙面改革に努めてまいります。

広島川本会 総会・懇親会

令和6年8月25日、ホテルメルパルク広島において開催された広島川本会総会に、議会から植田昌平議長、本山修二副議長、石川達也議員が参加しました。当日は広島在住の方14名、町長・議会をはじめとした関係者を含め総勢24名の参加がありました。

総会後に懇親会もあり、参加者同士の交流が盛り上がり、地域のつながりを実感できた大変貴重な良い機会となりました。

一方で、近年、東京・大阪の川本会でも同様に、高齢化と参加人数の減少に直面していることが話題となりました。

今回、広島川本会では、役員の方選を行い、新たな役員体制を整えられました。新体制では、会の活性化や参加者の増加を目指して活動に取り組まれます。

議会もこれからの広島川本会を応援し、協力しながら川本町を盛り上げていきたいと思っています。



編集後記

今年は、オリンピック・パラリンピックが開催され、日本人選手の活躍には目を見張るものがありました。日本のみならず、各国の代表となり出場された全ての選手に敬意を表します。また、町に目を向けると、島根中央高校の力ヌー部や吹奏楽部の活躍が顕著で、小さな町にあっても誇りに思い、自慢のできる成果であると頼もしく感じています。

今年度に入り、新たな委員会として「議会改革特別委員会」が設置されました。この委員会では、町民の皆さんに身近な政治の舞台へ関心を持っていただくだけでなく、町民の皆さんがまちづくりに参加できるような議会を目指すもので、方向性や取り組み内容の検討を進めています。

季節も変わり、過ごしやすいく日々ですが、すぐに寒い時期がやってきます。早めの備えを心がけましょう。

〈16〉

広報発行対策調査特別委員会

委員長	本 山 修 二
副委員長	中 平 茂 明
委員	木 村 慶 五
委員	杉 本 政 輝
委員	飯 田 夏 樹

Kawamoto
Industry Festival 46th

産業祭

第46回
川本町

イベント案内

開会式 9:30～

江川太鼓同好会
9:45～10:15

ダンス よさこい
10:30～11:00

綱引き大会
11:00～12:30

●キッズイベント
●ボッチャ
13:00～14:00

神楽公演 三原神楽団
15:00～15:50

各店舗で500円以上お買い上げの方に、
当日利用できる商品券が当たる
抽選券をプレゼント！
※各店舗での配布枚数は、総数200枚を
出店者数で割った数となります。

令和6年
11/3日
中央大通りにて
9:30スタート！

飲食店関係

- 島根県農業協同組合 川本支店
- 川本町職員組合青年部
- 堀井金物店
- 株キムラ農産
- 島根中央高等学校 家庭クラブ
- 洋菓子工房 Couleur ～クール～

- ATSUMARU
- うきうきバルーン ふわり
- 静岡松月堂
- SALUTE 安伸有
- 有神江楽
- Que sera2 (ケセラセラ)
- 川本町国際交流協会 他

物販・展示物関係

- 邑智郡森林組合
- 川本町商工会女性部
- 堤タイヤ有
- メダカのお家 みさと
- かわもとスポーツクラブ
- 川本町地域婦人会
- 弓市商店会
- 川本町健康福祉課
- 社会医療法人 仁寿会
- 明治安田生命保険相互会社 江津営業所
- 川本町食生活改善 推進協議会
- 大田園域認知症疾患 医療センター (石東病院) 他

【同時開催】

レールバイクびた止め選手権
世界大会 石見川本駅で開催！

9:30～11:00

●お問い合わせ：川本町観光協会 0855-74-2345

餅まき

JA しまね川本支店前で開催！

(1回目) 11:00～ (2回目) 13:00～

その他出店あります！

- 露店&テント市
- 1日まちの保健室 本町会館で開催！ (川本町健康福祉課)
- パトカー・白バイ展示 (川本警察署)
- 消防車展示 ※午前中のみ (川本消防署)



車両通行止めの
お知らせ
(中央大通り)
11月2日(土)午後1時～午後5時、11月3日(日)午前7時30分～午後6時
は車両通行止め(関係車両を除く)となります。ご迷惑をおかけしますが、ご
協力をお願いいたします。
※11月3日(日)午前9時～午後4時は歩行者天国となります。

◆雨天の場合は、イベントを変更する場合がありますので、ご了承ください。
◆ドローン(無人航空機)の飛行に関しては、落下等により負傷者が出る可能性も想定されます。
会場周辺の飛行の自粛をお願いいたします。
※ステージイベントは、出演団体・出演時間ともに、今後変更する可能性がありますので、ご了承ください。

主催 川本町産業祭実行委員会 関川本町商工会 (0855) 72-0123 / 川本町役場産業振興課 (0855) 72-0636

カーブミラーの寄贈



9月27日（金）に、島根県農業協同組合島根おちち地区本部から、カーブミラー3基の寄贈を受けました。この事業は、交通事故のない町づくりに寄与するため、JAの共済事業からの資金をもつて寄贈されるもので、今後、交通事故防止のために町内各所に設置されます。

9月21日～30日 秋の全国交通安全運動



9月21日から30日まで取り組まれた令和6年秋の全国交通安全運動に合わせ、9月24日に道の駅インフォメーションセンターかわもとで「事故ゼロおちち出陣式」、「交通安全テント村」が行われました。「事故ゼロおちち出陣式」では、川本警察署長に老人クラブ連合会と交通安全母の会が秋の全国交通安全運動に際し、決意表明を行いました。

「交通安全テント村」では、道の駅や周辺商業施設の来場者に向けて交通安全グッズを手渡し、安全運転を呼びかけました。

また、交通事故・違反のない地域づくりのため、島根県邑智郡トラック協会より交通安全啓発用品の寄贈を受けました。交通安全テント村での配布等、交通安全意識の向上や安全行動の推進を図るための啓発活動に活用します。

宝くじ助成事業で整備しました

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの収益を財源に社会貢献広報事業を実施しています。

「コミュニティ助成事業」は、活動に必要な備品や集会施設の整備などに対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展に寄与することを目的とした事業です。



田窪自治会

田窪自治会では、草刈り作業の負担軽減及び省力化を図るため、草刈り機を導入しました。

本事業で整備した設備を有効活用し、コミュニティ活動を推進していきます。



定額減税補足給付金の申請をお忘れなく！

7月末に、定額減税補足給付金（調整給付）の支給対象者へ確認書類を送付しています。申請がお済みでない方は、至急確認書をご返送ください。

詳細は、町民生活課（72-0632）までお問い合わせください。

児童扶養手当制度のご案内

令和6年11月1日から児童扶養手当法等の一部が改正され、
所得限度額と第3子以降の加算額が引き上げられます。

●所得限度額の引き上げ

児童扶養手当の支給には、前年の所得に応じて、手当の全額を支給する「全部支給」と、一部のみを支給する「一部支給」があります。この度、全部支給及び一部支給の判定基準となる所得限度額が引き上げられます。

【令和6年11月1日以降】

(単位：円)

扶養人数等の数	受給資格者			
	全部支給		一部支給	
	収入額	所得額	収入額	所得額
0人	1,420,000	690,000	3,343,000	2,080,000
1人	1,900,000	1,070,000	3,850,000	2,460,000
2人	2,443,000	1,450,000	4,325,000	2,840,000
3人	2,986,000	1,830,000	4,800,000	3,220,000
4人	3,529,000	2,210,000	5,275,000	3,600,000
5人	4,013,000	2,590,000	5,750,000	3,980,000

●第3子以降の加算額の引上げ

第3子以降の加算額が引き上げられ、第2子の加算額と同額になります。

これまで		→	令和6年11月分から	
全部支給	一部支給		全部支給	一部支給
6,450円	6,440～3,230円		10,750円	10,740円～5,380円

●児童扶養手当とは？

父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭（ひとり親家庭）の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として、支給される手当です。

受給資格者（ひとり親家庭の母や父など）が監護する子どもの数や前年の所得等により手当額を決定します。（前年の所得が限度額以上であるときは、手当の一部または全部が停止になります。）

●申請手続

児童扶養手当を受給するためには、申請手続が必要です。

詳しくは、健康福祉課（72-0633）へお問い合わせください。



歯科検診（健診）のお知らせ

川本町では、以下の検診(健診)を無料で実施しています。令和6年度の対象の方には、ご案内を送付しています。紛失した場合は再発行を行いますので、健康福祉課までお問い合わせください。

●歯周病検診

対象者 今年度20・25・30・35・40・45・
50・55・60・65・70歳になる方
受診期間 令和7年3月31日まで
持っていくもの 健康保険証、問診票、記録表

●後期高齢者歯科口腔健診

対象者 今年度76～85歳になる方
受診期間 令和6年12月31日まで
持っていくもの 健康保険証、受診券

【問】健康福祉課 ☎ 72-0633

令和5年度 決算公表

令和5年度一般会計・特別会計の決算が町議会9月定例会で認定されました。

町民のみなさんに納めていただいた大切な税金や国・県からの補助金などのお金が、どのくらい入ってきたのか、またどのように使われているのかをお知らせするため令和5年度決算を公表します。

① 普通会計の決算

歳入 47億4,490万円

町税 3億3,609万円
町民税や固定資産税など

諸収入 1億301万円
介護保険事業委託料、造林事業受託収入など

繰入金 9,691万円
各種基金や他会計からの繰入金

使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰越金、
分担金、負担金 3億2,355万円
町営住宅使用料、ふるさと納税寄附金、
土地売却収入など

地方交付税 24億4,231万円
どの地域に住む人にも一定の行政サービスを
提供できるように、国が交付する税

国・県支出金 7億7,571万円
道路整備事業やマイナンバーカード交付事業、
新型コロナウイルス感染症対策事業などに伴う
補助金

町債 5億1,930万円
治水対策事業や道路整備を行うときの借入金

交付金ほか 1億4,802万円
消費税や自動車重量税など国・県に納めた
税金の一部が一定の基準で交付されたもの

町税 7.1%
諸収入 2.2%
繰入金 2.0%
その他 6.8%

地方交付税
51.5%

国・県支出金
16.4%

町債
10.9%

その他 3.1%

自主財源
18.1%

依存財源
81.9%

歳出 46億2,523万円

総務費 8億0,950万円
庁舎管理費、悠邑ふるさと会館運営費、定住対
策事業、地域情報通信事業費、生活バス路線確
保事業、学習交流センター管理運営費など

民生費 9億4,270万円
児童福祉、障害者福祉、高齢者福祉、生活保護
費などの福祉事業費、介護保険事業負担金など

衛生費 5億5,788万円
健診などの健康づくりに係る費用やし尿・
ごみ処理費、簡易水道事業特別会計操出金
など

農林水産業費 2億3,921万円
農林業の振興、農業集落排水処理事業に係る
経費など

土木費 7億3,338万円
町道の整備及び維持管理、
町営住宅の維持管理費など

教育費 4億2,237万円
小中学校、図書館、音戯館、
学校給食センターの管理費など

公債費 5億5,479万円
借入金の返済金（元金・利子）

その他 3億6,540万円
消防や救急の消防費、議員活動に係る経費で
ある議会費、商工会補助金、企業誘致に係る
経費である商工費、災害復旧費など

総務費
17.5%

民生費
20.4%

衛生費
12.1%

農林水産業費
5.2%

土木費
15.8%

教育費
9.1%

公債費
12.0%

その他
7.9%

町民1人当たりが負担した町税 113,736円

町民1人当たりに使われたお金 1,565,222円

※町の人口：2,955人（令和6年3月31日現在・住民基本台帳人口）

歳入は前年度比0.6%減であり、主な減額の要因は、新型コロナウイルス感染症関連の交付金事業の減があげられます。一方で、令和5年度から本格化した治水対策事業の影響による土木費や、令和5年度にピークを迎えた邑智病院建設に係る負担金の増による衛生費等は、前年度に比べて決算額が増加しました。

歳出決算の特徴

歳出は前年度比0.8%減であり、主な減額の要因は新型コロナウイルス感染症関連等の国庫支出金であり前年度比20.9%減となりました。自主財源の根幹である町税の収入については、前年度比0.9%の増となっています。また、普通交付税については、前年度比0.7%増、特別交付税については、ルール分のうち加藤病院への補助額を引き上げたこと等により6.6%の増となっています。自主財源割合が18.1%であることから、依然として国・県の補助金や地方交付税に依存した歳入構造であるといえます。

歳入決算の特徴

前年度と比較して歳入は0.8%、歳出は0.6%の減となりました。財政の弾力性を示す経常収支比率は前年度より7.4ポイント増加し92.2%となりました。これは、邑智郡総合事務組合負担金をはじめとした補助費や公債費の増額が、主要要因となっています。

決算規模

② 特別会計の決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	4億1,890万円	4億1,858万円
後期高齢者医療	1億4,242万円	1億4,225万円
簡易水道事業	1億7,567万円	1億5,028万円
農業集落排水処理事業	6,094万円	4,488万円
合 計	7億9,793万円 (前年比9.5%減)	7億5,599万円 (前年比14.1%減)

③ 健全化判断比率及び資金不足比率

健全化判断比率	令和5年度	令和4年度	早期健全化基準
実質赤字比率	—	—	15.0%
連結実質赤字比率	—	—	20.0%
実質公債費比率	8.1%	8.5%	25.0%
将来負担比率	0%	0%	350.0%

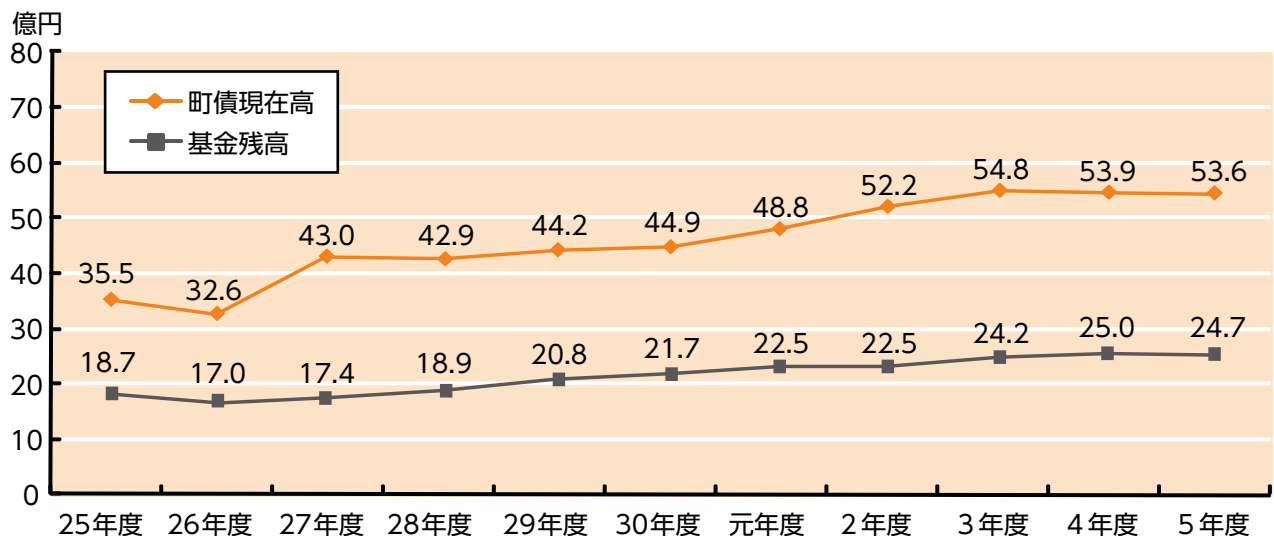
※実質赤字比率、連結実質赤字比率は、赤字が生じていないため「—」で表示しています。

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業	—	20.0%
農業集落排水処理事業	—	20.0%

※資金不足比率は、資金不足が生じていないため「—」で表示しています。

④ 町の借金と預貯金の残高の推移グラフ

下のグラフは、町の過去10年間の町債（普通会計の借金）と基金（預貯金）の残高の推移です。令和5年度末の町債残高は前年度末から23,949千円減少しました。



町民1人当たり 町債残高 1,814,386円 (前年比 29,939円増加)
基金残高 837,205円 (前年比 23,086円増加)

監査委員意見書 (抜粋)

令和5年度の決算額は、前年度比歳入0.8%減、歳出0.6%減となり、前年度とほぼ同じ決算規模であった。主な特徴としては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業や災害復旧費が減少した一方、治水対策事業の本格化に伴う事業費の皆増、本館棟建替事業に伴う公立邑智病院負担金の増により、土木費及び衛生費が増加した。

地方債残高は前年度から23,949千円減少した。実質公債費比率8.1%、将来負担比率0%と、いずれも健全化基準内の比率に保たれているが、近年実施した大型事業の償還開始に伴い今後も地方債の償還額が増加すること、治水対策事業の本格化等によりさらなる借入の増加が予定されていることから、引き続きこれらの指数を注視してい

く必要がある。

経常収支比率が上昇し、92.2%となっている。財政構造の硬直化を少しでも抑制するために、恒常に行っている既存事業の見直しを行う必要があるのではないか。

委託料及び補助金の執行につき、事業完了後の実績確認が不十分な事業が見受けられた。適切な執行のため、報告された実績が当初の契約や要綱に沿うものであるかを確認し、必要な指導監督を行っていただきたい。また、委託料については契約の方式や条項が適切であるかを精査し、補助金については効果や目的達成状況を検証するなど、事業が効率的かつ公正に行われるよう努めていただきたい。

川本小学校だより

授業公開日くすこやか委員会



9月18日(水)、くすこやか委員会(学校保健委員会)を開催しました。今年は、「睡眠」をテーマに、広島大学大学院 准教授 田村典久氏を講師に迎え、講演を行いました。学校医の加藤節司先生にも同席していただきました。

お話を聞いて、子どもたちからは「9時までには寝よう」「ゲームは控えよう」という声が聞かれました。また、保護者の方からは「睡眠の大切さが改めてわかった」「家で子どもと話してみよう」といった感想が聞かれました。

運動会

10月5日(土)、運動会を行いました。開催時期を例年より遅らせたことで、例年より練習時間がとれました。

今年のスローガン「みんなで応援!あきらめない気持ちでゴールへ!」のもと、子どもたちは短距離走や学年種目、応援合戦等、最後まで全力で取り組みました。

オープニングの鼓笛演奏もこれまでの練習の成果が発揮された素敵な演奏・演技になりました。



川本中学校だより

体育祭

9月21日(土)、本校グラウンドにて体育祭が開催されました。実行委員や3年生を中心に、これまで練習してきたことが発揮された体育祭となりました。あたたかいご声援ありがとうございました。



1・3年生 校外学習(遠足)

10月4日(金)、1年生は出雲大社とその周辺、3年生は広島平和公園とその周辺へ出かけ、それぞれ学習してきました。



1年生遠足



3年生遠足

3年生 職場体験

10月2日(水)、3日(木)の2日間、3年生が町内16か所の事業所で職場体験を行いました。「ふるさと」や「職業」についてより深く知ることができました。事業所の皆さん、大変お世話になりました。



職場体験の様子

島根から世界へ オリンピックホープス出場！

9月15日(日)～9月24日(火)にハンガリーのセゲドにて行われたカヌースプリントオリンピックホープスレガッタ大会に日本代表として児島生知さん(邑智中出身)がU17代表として、上野有象さん(滋賀県出身)がU15日本代表として出場しました。この大会で世界の強豪たちと競り合うことで世界の壁の高さを痛感したようでした。この大会での貴重な経験を糧にこれからも頑張ってくれることを期待しています。結果は次の通りです。



●上野有象

カヤックシングルU15

1000m・500m 予選敗退

●児島生知

カヤックシングルU17

1000m 決勝C5位
500m 決勝B7位

部活動結果報告

※()内は出身地

■カヌー部

【カヌースプリントジュニア・ユース小松大会】

☆少年男子カヤックシングル3000m

1位 吉村颯人(福井)

2位 河野賢晃(愛知)

3位 河野文晃(愛知)

☆男子カナディアンシングル3000m

1位 谷地太陽(和歌山)

☆男子カヤックシングル1000m

1位 児島生知(邑智中)

☆男子カナディアンシングル1000m

3位 谷地太陽

☆男子カナディアンペア1000m

2位 椎名紀尊(神奈川)

久保天明(埼玉)

☆男子カヤックフォア500m

1位 河野賢晃・河野文晃

吉村颯人・児島生知

☆男子カナディアン500m

1位 椎名紀尊・久保天明

☆男子カヤックシングル200m

1位 置名斗空(邑智中)

☆女子カヤックペア1000m

2位 浦川千穂(滋賀)

竹部姫菜(鳥取)

☆女子カヤックペア500m

2位 浦川千穂・竹部姫菜

☆女子カナディアンシングル500m

2位 植出乙倭(京都)

☆女子カヤックシングル200m

3位 藤倉 萌(羽須美中)

☆女子カナディアンシングル200m

2位 植出乙倭

☆少年女子カナディアンシングル3000m

1位 植出乙倭

■吹奏楽部【島根県高等学校音楽コンクール】

金賞2位 日野原楓(邑智中)

金賞 有田美乃里(赤来中)

銀賞 高木姫音(川本中)

金賞2位 服部永和(川本中)

■男子野球部【県高等学校秋季野球大会】

1回戦 島根中央6-5明誠

2回戦 島根中央2-3出雲商業

■ソフトテニス部【県高等学校選手権大会】

☆女子個人戦

中田明星(邑智中)・他校生徒

1回戦 4-2松江南

2回戦 0-4出雲北陵

桑野優芽(瑞穂中)・山根三奈(旭中)

1回戦 3-4隠岐

☆男子個人戦

小谷啓仁(大田二中)・渡邊陽斗(川本中)

1回戦 1-4松江南

反田結太郎(川本中)・日野山蒔音(川本中)

1回戦 0-4出雲

風能太吾(広島)・矢渡羽琉(邑智中)

1回戦 0-4安来

ぶっくん だより

2024年
10月号

No.329



かわもと図書館

電話 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061

開館時間：9時～18時 土日9時～17時

休館日：火曜日・祝日・月末整理日・年末年始

11月の展示テーマ

《一般書》

▶10月27日～11月9日は
第78回読書週間です
今年の標語は

この一行に逢いにきた



▶本と過ごす秋

読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、そして食欲の秋。色々な秋を満喫できる本を集めて展示します。

《児童書》

▶秋をさがしてみませんか

秋は食べものがおいしい季節です。
食べものをテーマにした絵本や、落ち葉やドングリ
など、季節を感じる本を集めて展示します。



掲 示 板



あそびのひろば&えほんのじかん

11月22日(金) 10:00～11:30

読み語り 移動図書館

場 所 悠邑ふるさと会館 和室

新着図書

一 般 書

岩に牡丹 諸田玲子 著 新潮社刊

新謎解きはディナーのあとで2 東川篤哉 著 小学館

リミックス 今野敏 著 小学館

愛しさに気づかぬうちに

川口俊和 著 サンマーク出版

作家刑事毒島の暴言 中山七里 著 幻冬舎

魔者 小林由香 著 幻冬舎

ここは今日も旅をする 五木寛之 著 新潮社刊

児 童 書

ねえだっこ 柿木原政広 作 ブロンズ新社

あいだのわたし

ユリア・ラビノヴィッチ 作 細井直子 訳 岩波書店

コールテンくんステージにたつ

ドン・フリーマン 原案 ヴィオラ・デイヴィス 作
ジョディー・ウィーラー 絵 木坂涼 訳 好学社

こぐまのいばしょ

ブリッタ・テッケントラップ 作 三原泉 訳 BL出版

わかったさんのスイートポテト

永井郁子 作・絵 寺村輝夫 原案 あかね書房

サケの旅 平井佑之介 写真・文 文一総合出版

マメクジらくん、海へいく

山下明生 文 村上康成 絵 偕成社

その他多数あります。

「ライオンのおやつ」

●小川糸 著 ポプラ社



この本に出てくるライオンの家の由来を聞いた時、自分の中に衝撃が走りました。また、その施設の長である「マドンナさん」の方がなぜそのような恰好をしているのか？どんな明かされる細かな設定がとってもおもしろいので是非読んでみてください。

「スピノザの診察室」

●夏川草介 著 水鈴社



現役の医師である夏川草介さんが命と向き合い続けた医療小説です。「本当の人の幸せとは何か」を考えさせられる一冊です。真摯に向き合う医師の姿が描かれています。ぜひ読んでみてください。

悠邑ふるさと会館催し物案内

しまね映画祭・優秀映画開催!!

11月は、しまね映画祭・優秀映画を開催します。

上映作品

16日(土) 10:00 パウ・パトロール ザ・マイティ・ムービー
13:30 レディ加賀

17日(日) 10:00 ワン・セカンド 永遠の24フレーム

優秀映画 ※35mmフィルム映画

23日(土) 10:00 幻の光 13:30 愛を乞うひと

24日(日) 9:30 GO 13:30 ゆれる



詳しくは自治会配布のチラシをご覧ください



かわもとスポーツクラブ活動報告



▶ Kidsベースボールクラブ



川本中央スピリッツ所属のKidsベースボールクラブは様々な大会に参加し、「JAカップ第41回島根県学童軟式野球選手権大会」や11月末に出雲ドームで開催する「第20回和田毅杯」への出場を決めています。

また、4年生以下の島根県代表として「第4回里崎智也旗争奪U-9鳴門市少年野球大会」にも出場が決まりました。



▶ かわもとジュニアバレーボールクラブ



8月25日島根県立体育館で行われた「第48回ゆめタウンカップ島根県石見部小学生6人制バレーボール大会」に出場しました。

今回のチーム目標は「1勝すること」、決勝に進むことはできませんでしたが第一試合を勝利し目標を達成しました。

▶ High-fives (バスケットボール)

8月25日川本中学校体育館でHigh-fives主催のバスケットボール大会を初めて開催しました。

近隣市町から6チームの参加あり、交流を深めることができました。



▶ 川本柔道教室・三原柔道教室



9月1日島根県立武道館で「第54回島根県武道振興大会」が開催されました。

この大会に川本柔道教室の雑賀真ノ介さんが「小学生低学年の部」に出場し、見事優勝しました。

お知らせ

10月は里親月間です
知ってください里親養育のこと

さまざまな事情で家族と一緒に生活することができない子どもたちを、家庭に迎え入れて公的な責任のもとで養育をされているのが「里親」の方たちです。

島根県では、里親になっていただく方を募集するとともに、里親制度について広く地域の方たちにご理解いただくための取り組みをしています。

◆里親制度について知りたい

◆自分でも里親になれるのか知りたい
◆興味はあるけどあと一歩踏み出せない など

里親制度に関心のある方、まずは児童相談所へお問い合わせください。

岡浜田児童相談所

☎0855-2813560

来てみんさい「技能祭」開催

【内容】主に小中学生を対象とした無料体験イベント

●自動車整備科・溶接加工科・建築科・介護サービス科の実習場公開・小中学生対象各種職業体験コーナー
●小学生以下向け芋掘り・積み木大会・働く車の展示、ラジコン走行体験など

●協賛企業・団体による、お楽しみイベントコーナー

※先着順で受付、各体験イベントには数に限りがあります。

※一部有料イベントあり、また一般参

加が可能な場合があります。

【日時】11月2日(土) 10時～13時

【会場】広島県立三次高等技術専門校(三次市十日市南6-14-1)

岡広島県立三次高等技術専門校

☎0824-6213439

石見もりもり祭のお知らせ

(石見養護学校文化祭)

【日時】11月16日(土)

●学習発表(小・中学部・高等部)

●作品展示および作業学習等の製品販売
9時5分～10時25分
10時30分～12時15分

【会場】石見養護学校

(邑南町中野2384-18)

【駐車場】石見養護学校 校庭

児童生徒たちの心のこもった作品、作業学習等の製品をぜひご覧ください。多くの皆様のご来校をお待ちしております。

岡石見養護学校 担当：白根・大塚

☎0855-9512141

緩和ケアネットワーク研修会

【日時】12月1日(日) 13時～15時

(12時30分受付開始)

【会場】あすてらすホール

【対象】大田圏域(大田市・邑智郡)の一般住民・保健医療福祉関係者等

【内容】講演

●「どこまで家ですごせるか」

講師：野の花診療所(鳥取市)院長

徳永 進氏

●DVD視聴

「緩和ケアネットワーク大田の20年

の取組を振り返って」

●合唱 指揮：梅枝伸行氏

演奏：長廻ファミリー

【主催】緩和ケアネットワーク大田

10月は「土地月間」です

【実施期間】10月1日(火)～10月31日(木)までの1ヶ月間(10月1日を「土地の日」とする)

【土地取引の届出制度について】

国土利用計画法により、※一定面積以上の取引(売買、交換等)をした場合は契約後2週間以内に取り引きした土地が所在する市役所又は町村役場へ届出が必要です。

※届出が必要な面積は次のとおりです。

① 市街化区域内の土地

2000㎡以上

② ①を除く都市計画区域内の土地

5000㎡以上

③ 都市計画区域以外の土地

10000㎡以上

詳しくは、県庁土地資源対策課(0852-2215077)又は市役所・町村役場におたずねください。

11月30日は年金の日

11月はねんきん月間です

日本年金機構は厚生労働省と協力して、公的年金制度の普及・啓発活動に取り組みます。

この機会に公的年金について考えてみませんか?

●日本年金機構の取り組み内容

日本年金機構ホームページに「ねんきん月間」特集ページを設置します。

日本年金機構公式X(旧Twitter)

で年金制度に関するミニ講座を実施します。

年金セミナーや年金制度説明会、出張年金相談会を実施します。

●年金豆知識

国民年金保険料を納めるのが難しい場合は、申請することで納付免除または猶予される制度があります。

年金記録や年金見込額は、「ねんきんネット」でパソコンやスマートフォンから確認ができます。

募集

広島県立三次高等技術専門校
令和7年4月入校生を募集します

【募集訓練科等】

●自動車整備科(期間：2年・高等学校卒業見込み者)

●溶接加工科(期間：1年)

●建築科(期間：1年)

●介護サービス科(期間：6か月)

※各科の見学はいつでもできます。希望の方は、事前に連絡をしてください。

【応募対象者】

令和6年度新規卒業見込み者

【応募受付期間】9月20日(金)～10月31日(木) 必着

【選考日】11月15日(金)

【選考内容】数学・国語・面接

【合格発表】11月28日(木)

岡広島県立三次高等技術専門校

三次市十日市南6-14-1

☎0824-6213439

くらしの情報カレンダー

11月

※新型コロナウイルス感染症の状況により予定が変更となる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29 悠休館日 悠休館日	30	31 悠休館日	1 ☉カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(A地域)	2
 15日のマイナンバーカード時間外受取窓口のご利用には、前日までに予約が必要です。 【予約・問】 町民生活課 ☎72-0632						
3 悠休館日 文化の日 産業祭 ☎三上病院 加藤病院	4 振替休日 ☎前眼科医院 大隈医院	5 悠休館日 悠休館日 あいさつの日 ☉カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(B地域)	6 ☉カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(C地域)	7	8 ☎乳幼児相談・健康相談 13:30~14:00 (川本西公民館)	9 ☎川本町一周駅伝競走大会
10 春夏秋冬を楽しむ かわもとウォーキング(三原) ☎星ヶ丘クリニック 河野医院	11	12 悠休館日 悠休館日	13	14 ☎乳幼児相談・健康相談 13:30~14:00 (川本西公民館)	15 ☎マイナンバーカード時間外受取窓口(要予約) 17:15~19:00 【最終受付18:50】	16 悠しまね映画祭
17 しまね家庭の日 ☉呂智クリーンセンター直接搬入(一般家庭ごみ) 9:00~16:00 悠しまね映画祭 ☎呂智病院 波多野診療所	18	19 悠休館日 悠休館日 食育の日	20 ☎乳幼児相談・健康相談 11:00~11:30 (三原まちづくりセンター)	21	22	23 悠休館日 勤労感謝の日 悠優秀映画祭 ☎呂智病院 加藤病院
24 悠優秀映画祭 ☎子宮頸がん検診・乳がん検診(終日:川本町役場) ☎呂智病院 加藤病院	25 ☎芋畑集会所 9:00~10:00 田窪自治会館 11:00~12:00	26 悠休館日 悠休館日	27 ☎/サ教室&乳幼児相談 10:00~11:30 (悠邑ふるさと会館)	28	29	30

《10月の納税》

- ◆町民税
- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

《11月の納税》

- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

※必ず納期限までに納めましょう。

- ☎：健康相談・検診
- 悠：悠邑ふるさと会館
- ☎：公民館
- 悠：図書館
- ☎：三原まちづくりセンター
- ☎：すこやかセンター(社会福祉協議会)
- サ：子育てサポートセンター
- 学：学校
- 保：保育所
- 教：教育委員会
- ☎：観光協会
- ト：ドクターカー巡回
- ☎：マイナンバーカード窓口
- ☎：休日診療情報 10:00~16:00
(変更となる場合があります)

☉：ゴミ収集

- A地域(木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向)
- B地域(因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑)
- C地域(西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)

〔燃えるごみの収集日〕 毎週火曜日・金曜日(町内全域)

〔容器包装 プラスチックの収集日〕 毎週木曜日(町内全域)

〔ペットボトルの収集日〕 毎月第1・3水曜日(町内全域)

〔容器包装 紙の収集日〕 毎月第2・4水曜日(町内全域)

祝！100歳



ウエガンナ 上鉄穴
イノ 岩戸
オカ 岡田
ムロ 室長
ナガ 細川
ミドリ 村中

ハルコ ユキエ
ミドリ ユキエ
ミドリ ユキエ
ミドリ ユキエ
ミドリ ユキエ
ミドリ ユキエ

ミドリ ユキエ
ミドリ ユキエ
ミドリ ユキエ
ミドリ ユキエ
ミドリ ユキエ
ミドリ ユキエ

「老人の日」（9月15日）にご存命の方で、今年度中に100歳を迎えられる皆さんを対象に、100歳を迎える長寿の祝いと、多年にわたり社会の発展に寄与されたことに感謝を込め、内閣総理大臣からお祝い状と記念品が贈られました。

本町では、8人の方が対象となりました。おめでとうございます。

川本町の人口

令和6年9月30日現在
※（ ）は前月との増減

合計 男 1,420人 (-7人)
女 1,575人 (-1人)
2,995人
(前年同期：3,048人)
うち65歳以上 1,335人
うち15歳未満 278人
(前月比 -8人) 世帯数 1,607戸

増	転入 3人	出生 1人	その他 0人
減	転出 5人	死亡 7人	その他 0人

※ 住民基本台帳を基にした、令和6年9月中の異動状況

広げよう 事故ゼロかわもとの 思いやり

飲 酒	物 損	死傷者	人 身	
0 (0)	13 (8)	0 (0)	0 (0)	川本町
0 (0)	78 (72)	1 (1)	1 (1)	川本町 累計
0 (0)	27 (34)	0 (1)	0 (1)	郡内 月計

※（ ）内は前年同月数

◇交通事故・違反発生状況
(令和6年9月末)



体育祭・運動会で、練習の成果を精一杯発揮する子どもたちの姿や表情はとても輝かしいもので、私自身、一生懸命頑張る子どもたちの姿に元気をもらいました。撮影にご協力いただいた子どもたちはもちろん、先生方、保護者の皆様、ありがとうございました。(かずま)